

毎月1回5日発行
令和6年3月5日発行
昭和30年5月20日
第三種郵便物承認



高岡商工会議所会報

たかおか

3

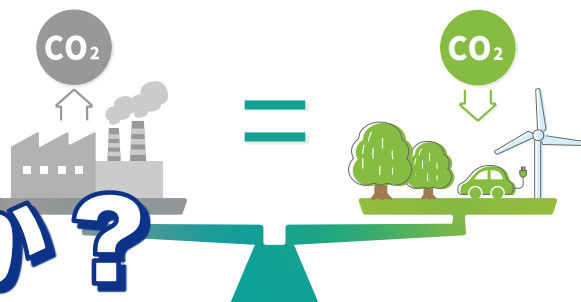
2024
March

NO.791

〔特集〕 脱炭素経営はじめませんか？

高岡商工ビルからの立山連峰

脱炭素経営 はじめませんか？



近年、世界的なエネルギー価格の高騰に加え、円安の影響によって輸入物価が上昇。小規模事業者において光熱費は経費の中で大きな割合を占めることから、直接的な利益の圧迫要因となるものです。また自社のみならず、地球温暖化への対応としても「脱炭素化」の動きが加速化していくことが予想されます。今回は、脱炭素経営の取り組み方や小規模事業者にも始めやすい省エネ対策を中心に紹介していきます。

● 脱炭素経営に取り組むメリット

先行して脱炭素経営に取り組む中小規模事業者では、主に5つのメリットを獲得しています。

①優位性の構築

他社より早く取り組むことで「脱炭素経営が進んでいる企業」や「先進的な企業」という良いイメージを獲得できます。

②光熱費・燃料費の低減

年々高騰する原材料費の対策にも。企業の業種によっては光熱費が半分近く削減できることもあります。

③知名度・認知度向上

環境に対する先進的な取組がメディアに取り上げられることも。お問い合わせが増えることで売上の増加も見込めます。

④社員のモチベーション・人材獲得力向上

自社の社会貢献は社員のモチベーションにつながります。また、サステナブルな企業へ従事した社員数は年々増加しています。

⑤好条件での資金調達

企業の長期的な期待値を測る指標として、脱炭素への取組が重要指標化しています。

● 脱炭素経営に向けた3つのステップ

脱炭素経営は、2050年カーボンニュートラルを見据えた自社の目指す姿を定めた上で、CO₂排出量の削減に向けた有効な対策を実行していきます。

①知る

②測る

③減らす

1-1 情報の収集 2050年カーボンニュートラルに向けた潮流を自分事で捉えましょう	2-1 CO₂ 排出量の算定 自社のCO ₂ 排出量を算定することで、カーボンニュートラルに向けた取組の理解を深めましょう	3-1 削減計画の策定 自社のCO ₂ 排出源の特徴を踏まえ、削減対策を検討し、実施計画を策定しましょう
1-2 方針の検討 現状の経営方針や経営理念を踏まえ、脱炭素経営で目指す方向性を検討してみましょう	2-2 削減ターゲットの特定 自社の主要な排出源となる事業活動やその設備等を把握することで、どこから削減に取り組むべきかあたりを付けてみましょう	3-2 削減対策の実行 社外の支援も受けながら、削減対策を実行しましょう。また定期的な見直しにより、CO ₂ 排出量削減に向けた取組のレベルアップを図りましょう

ちょびっと 省エネ事例 ●株式会社オーク（高岡市向野町5-17）



黒田 一彦 さん

ハッ橋 祐子 さん

株式会社オークは全国の木材産地とネットワークを持つ「木のプロフェッショナル」企業です。住宅資材から積資材、漆器用の合板まで、顧客企業が求める最適な品質の木材を短納期で届けています。

しかし、近年はウクライナ情勢や円安の影響もあり、木材の確保に苦戦し、仕入単価は跳ね上がり、収益性も急速に悪化しました。こうした状況の中、省エネ化によるコスト削減を真っ先に思い付きました。

高岡商工会議所に相談に訪れた際、高岡商工会議所の専門家派遣制度の「エキスパートバンク」における、専門家による「省エネ診断」を受けてみてはどうかと提案を受けました。会社に訪問し、指摘を受けたのが照明のLED化でした。事務所と木材倉庫には28台の蛍光灯がありました。現状の電力使用量の実績と、LED化した場合の見込み利用料を試算してもらったところ、年間で70%ほどの改善効果が得られることが分かりました。これなら3年ほどで回収できると考え、LED工事を決断しました。

●補助金活用により初期投資額を軽減

改修工事にあたり、投資額をできるだけ小さくしたいと考え、再度高岡商工会議所に相談したところ、ちょうど県が補助金を公募していると知りました。富山県の中小企業ビヨンドコロナ補助金で「省エネ・コスト削減枠」（現在は生産性向上枠等に統一）が新設されたときでした。高岡商工会議所の指導のもと、事業計画書を提出したところ、無事採択され、LED改修工事の3/4が補助金として交付されました。

●検品やライトの交換作業も大幅に削減

LED化により、省エネ効果だけでなく、作業効率の面でも大きなメリットがありました。以前は、倉庫の天井は高く、ライトが切れるたびに在庫の木材を動かしてはしごをかけて交換していました。LEDは寿命が約10年なので、頻繁に発生していた蛍光灯の取り換え作業はなくなりました。また、格段に明るくなったことで、検品作業も効率よく行えるようになりました。



LED 化した倉庫

高岡商工会議所では専門家とも連携し、「省エネ診断」や省エネに関する講習会、設備投資の補助金申請支援等を強化。今こそ小規模事業者でもできる省エネ対策を進めることで、エネルギーコストの削減はもとより、環境への貢献、企業のイメージアップに取り組んでみませんか？

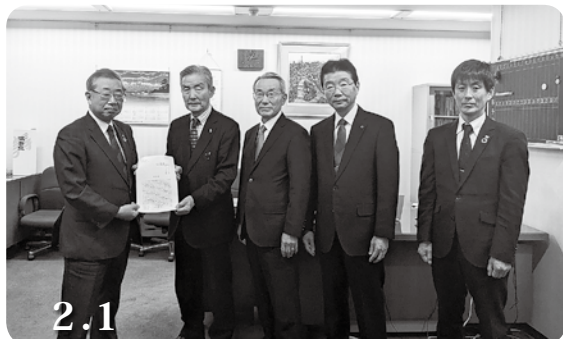
高岡商工会議所の省エネ支援メニュー

- 専門家による無料簡易省エネ診断
- 各種省エネセミナーの実施
- 省エネ関連補助金の紹介と申請支援
- 省エネ事例集の作成 など

【問合せ】 高岡商工会議所 中小企業相談所 TEL 23-5007



PHOTO LIBRARY



伏木地区議員懇談会要望書提出

伏木地区への支援求める

高岡商工会議所伏木地区議員懇談会の牧常議員、大門常議員、飯田議員、縁山議員が、高岡商工会議所を訪れ当所西田隆文専務理事に要望書を手渡した。

今回の提案要望では、1月1日に発生した令和6年能登半島地震により液状化現象を原因とする道路や住家など建築物の沈下・傾斜等の大きな被害を受けた伏木地区への手厚い支援と日本遺産構成文化財でもある国指定登録有形文化財の当所伏木支所(旧伏木銀行)の機能の全面復旧を求めた。



女性活躍推進セミナー

女性活躍推進に向けた取り組み方を学ぶ

これから女性活躍推進をすすめる中小・小規模企業の皆さまを対象に、具体的に、どういう取り組みを行っていくべきか、何から始めればよいのか、社内でどう取り組めばよいかを学ぶべく女性活躍推進セミナーが開催された。大門社会保険労務士事務所 所長 大門 充子氏を講師にお招きし、[「人手不足を解決へ!!」中小・小規模事業者のための女性活躍推進セミナー]と題し、ご講演いただいた。15名(13社)が参加し、女性活躍推進の効果を再確認するとともに、一般事業主行動計画の策定方法やえるぼし認定の方法について学んだ。



経営安定セミナー

決算書の見方を学ぶ

近年、混沌とした世界情勢により原材料の高騰など経営環境が非常に厳しい中、企業はこれまで以上に変わりゆく環境に適応し、自社の経営と向き合っていかなければならない。「決算書の見方を学んで、自社の課題とその対策に向き合おう」をテーマとして経営安定セミナーを開催し、27名(22社)が参加した。講師の経営共創メナジメント・コンサルティング㈱ 代表取締役 石倉 尚聡 氏(中小企業診断士)により、自社の課題・強みを決算書から分析する方法が解説され、受講者は理解を深めた。



全5常任委員会を開催

令和6年度 事業計画案・収支予算案等について協議

当所5常任委員会が開催され、令和6年度高岡商工会議所事業計画案と予算案、委員会活動について協議した。事業計画には、能登半島地震における被災事業者、被災地への支援をかけた。また、自己変革による挑戦を積極的に後押しするとともに多様な相談ニーズにワンストップで対応することとした。各委員会の意見は事務局で取りまとめ、3月18日に開催予定の議員総会において審議により最終決定となる。



令和6年能登半島地震に係る 被災事業者への支援施策説明会

被災事業者等が活用可能な補助事業について説明

令和6年能登半島地震の被災事業者向けに支援施策説明会をハイブリッド形式で開催し、会場では約130名が受講した。被災事業者の復旧・復興を促進する支援制度として「なりわい再建支援補助金」、「小規模事業者持続化補助金災害支援枠」等について国や県から説明があり、参加者からは個別ケースを例に「要件に該当するか」といった質問がなされた。県は「なりわい再建支援補助金」の電話相談窓口を開設し、活用を呼びかけている。富山県主催、当所共催。



食・工芸の展示販売会 「高岡のうまみとたくみ」

日本橋とやま館で高岡の食と工芸の魅力をPR

高岡食のブランド推進実行委員会は、加賀前田御膳のPRを目的とした展示販売会「高岡と前田家で生まれた うまみとたくみ」を東京都の日本橋とやま館で開催した。日本橋とやま館併設の「富山はま作」での加賀前田御膳の提供の他、人気の昆布商品や甘じょっぱい味わいがクセになる昆布スイーツ、伝統工芸「高岡銅器」・「高岡漆器」商品の展示販売を行い、高岡らしい商品の数々を首都圏にPRした。



高岡市との懇談会を開催

高岡市の令和6年度予算案で意見交換

角田悠紀市長をはじめとした高岡市の幹部職員と高岡商工会議所との懇談会を開催し、市の新年度予算案について説明を受けた。当所からは塩谷雄一会頭のほか、副会頭、監事、正副委員長、正副部長らが出席した。塩谷会頭は冒頭に「能登半島地震の発災を受け、被災地へ手厚い支援をするとともに、高岡市が抱える課題を一つひとつ解決できるよう、一緒に協力していきましょう」と挨拶した。活発な意見交換を行い、有意義な懇談となった。

あなたの会社・
お店の新商品やイベント、
キャンペーンを
掲載してみませんか？

高岡商工会議所会報誌「たかおか」では、掲載する情報を随時募集しています。メンバーズニュースでは事業所の紹介、インフォメーションでは新商品・サービス・イベントやキャンペーンなどの紹介を行っています。掲載は会員事業所限定で、無料です。お気軽にお問い合わせください。

【掲載の詳細・お問合せ】

商工観光課 TEL 23-5002

